

2022（令和4）年度事業報告書

自 2022（令和4）年 4月 1日
至 2023（令和5）年 3月 31日

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

公益目的事業 1. ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

〔 助成事業 〕

- ・ 2022（令和 4）年度の研究助成先並びに助成金額は、審査委員会規程に基づき、理事全員での書類選考によって審査し、理事会に於いて承認されたのち、助成機関先に交付された。
- ・ 2022(令和 4)年度 研究助成先及び研究テーマ一覧表
 - (1) ビタミン B 研究委員会
〈研究テーマ〉
 - ・ 微量栄養素欠乏症の発症機構と新しい治療方法の開発
 - ・ ビタミン依存性酵素を利用した新規有用化合物の合成
 - ・ ビタミン・バイオフィクターの微生物における代謝・生合成と生理機能
 - ・ 補因子の生合成経路の制御と補因子機能
 - ・ タンパク質との相互作用によるビタミン・バイオフィクターの機能発現の機構
 - (2) ビタミン C 研究委員会
〈研究テーマ〉
 - ・ 動物におけるビタミン C の代謝、生理機能、臨床応用に関する研究推進
 - ・ ビタミン C（アスコルビン酸）およびその誘導体の代謝と生理機能に関する研究推進
 - (3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会
〈研究テーマ〉
 - ・ 重水素型ビタミン E を用いた心臓の脂質酸化を抑制する腸内細菌のビタミン E 依存性の意義の解明
 - ・ ファルネソイド X 受容体（FXR）機能制御活性を有するビタミン D 誘導体の創製
 - (4) 国立病院機構 金沢医療センター
〈研究テーマ〉
 - ・ 脂溶性ビタミン吸収不良が及ぼす小児の身体的・神経学的発達の解明

2022(令和4)年度事業報告

- ・ 2023(令和5)年度の募集要項は、2022年12月、ホームページを通じて公開した。
応募期間：2023年1月10日～2月10日
書類選考：審査委員会にて、審査基準等に則って審査した。
選考結果：理事会にて決定、応募者に通知した。

研究助成金の交付機関の活動報告

(1) ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回・シンポジウム

第467回 令和4年6月24日 (JR博多シティ)

第468回 令和4年9月2日 (ザ・シロヤマテラス津山別邸)

第469回 令和4年11月19日 (京都大学 楽友会館)

第470回 令和5年3月4日 (刈谷市総合文化センター)

シンポジウム 令和5年3月3日 (刈谷豊田総合病院)

(2) ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回・シンポジウム

第166回 令和4年6月24日 (JR博多シティ)

第167回 令和4年12月8日 (近畿大学東京センター)

第168回 令和5年3月9日 (近畿大学東京センター)

第2回ビタミンC研究委員会シンポジウム

令和4年8月30日 (TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター)

(3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

第372回 令和4年6月24日 (JR博多シティ)

第373回 令和4年9月16日 (東京医科歯科大学)

第374回 令和4年12月16日 (東京農業大学)

第375回 令和5年3月10日 (お茶の水女子大学)

(4) 国立病院機構 金沢医療センター

研究 テーマ：脂溶性ビタミン吸収不良が及ぼす小児の身体的・神経学的発達の解明

代表者：笠原 理愛

公益目的事業 2. ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

〔 広報・活動事業 〕

(1) ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

当協会の広告を日本ビタミン学会発行の「ビタミン」誌に掲載した。
また日本ビタミン学会の年次大会号(プログラム・講演要旨掲載)を購入し、
企業会員並びに希望者に配布した。
当協会やビタミン・バイオフィクター関連団体の市民公開講演会、諸講座、
シンポジウム等の開催日程や内容などに関する新情報をホームページに掲載
した。産経新聞に協会の紹介と市民公開講演会開催について掲載した。これらに
より広くビタミン・バイオフィクターに関する情報の提供、知識の普及を図った。

(2) 一般市民を対象にした公開講演事業

ア. 市民公開講演会

2022(令和4)年度 ビタミン・バイオフィクター協会 市民公開講演会(主催)

開催日:2023(令和5)年3月25日(土)

会場:龍谷大学響都ホール

世話人:大島 敏久(協会会長、大阪工業大学客員教授、
九州大学名誉教授)

テーマ:健診・人間ドックの結果を正しく理解し、健康寿命を伸ばそう

参加者数:80名

本協会参加者8名(理事5名、監事1名、名誉会長2名、顧問・参与なし)

《座長》吉村 徹(協会業務執行理事、立命館大学上席研究員、
名古屋大学名誉教授)

開会の辞 大島 敏久

1. 検診・人間ドックを知って健康長生き

南部 昭(京都橘大学健康科学部臨床検査学科
准教授)

2. 健診で予防できる病気、早期発見できる病気

～健診センターを利用しよう～

松浦 知和(公益財団法人佐々木研究所
附属湘南健診センター センター長)

《座長》玉井 浩(協会理事、大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所 顧問)

3. 糖尿病とその対応

今川 彰久(大阪医科薬科大学医学部内科学I 教授)

2022(令和4)年度事業報告

4. がん薬物療法の最新の話題

藤阪 保仁 (大阪医科薬科大学医学部内科学講座
腫瘍内科学 教授)

《座長》 重岡 成 (協会業務執行理事、近畿大学 特任教授・附属農場長)

5. 血管を守る：健診でわかる心血管系の老化リスク

星賀 正明 (大阪医科薬科大学医学部内科学教室
内科学Ⅲ・循環器内科 教授)

6. 遠隔医療の取り組み

巽 謙太 (ニプロ株式会社総合研究所
第3研究開発部 主席研究員)

閉会の辞 植野 洋志 (本協会業務執行理事、奈良女子大学名誉教授)

イ. 市民公開講座開催

2022 (令和4) 年度 日本ビタミン学会 市民公開講座 開催 (共催)

開催日：2022 (令和4) 年 11 月 12 日 (土)

会場：香川・かがわ国際会議場 (高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー)

実行委員長：上田 夏生 (香川大学教授)

テーマ：人生 100 年時代のビタミン学 ～子ども、若者から高齢者まで～

参加者数：約 60 名

ご挨拶 大島 敏久 (公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会会長)

はじめに 松浦 達也 (公益社団法人日本ビタミン学会会長)

1. 骨粗鬆症予防のためのビタミン

竹谷 豊 (徳島大学教授)

2. 健康と若さを保つ脂溶性ビタミン

藤原 葉子 (お茶の水女子大学教授)

3. 熟年からはじまるビタミン B₁₂ 欠乏症とその予防法

渡邊 文雄 (鳥取大学教授)

おわりに 上田 夏生 (実行委員長)

(3) 事業委託

ア. ビタミン B 研究委員会

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミン B 研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託した。

2022(令和4)年度事業報告

また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知した。

研究協議会

第467回 6月24日

世話人：芦内 誠（高知大学教授）〔演題発表数：13題〕

第468回 9月2日

世話人：稲垣 賢二（岡山大学学術研究院環境生命科学学域 特任教授）

〔演題発表数：8題〕

〔特別講演：1題〕

第469回 11月19日

世話人：津下 英明（京都産業大学教授）〔演題発表数：12題〕

第470回 3月4日

世話人：小山 勝志（刈谷豊田総合病院顧問・刈谷豊田東病院院長）

〔演題発表数：9題〕

シンポジウム

ビタミンB研究委員会 2022（令和4）年度シンポジウム

日 時：2023（令和5）年3月3日（金）13:00～16:30

会 場：愛知県刈谷豊田総合病院 第1・2会議室

企画・運営：中村 重信（広島大学名誉教授）

小山 勝志（刈谷豊田総合病院顧問・刈谷豊田東病院院長）

テ ー マ：ビタミンB₁₂をめぐる最近の話題

参加者数：約45名

はじめに 中村 重信

1. 薬物としてのビタミンB₁₂

阿部 皓一

（三菱ケミカル株式会社LS事業部アドバイザー）

2. 慢性腎臓病におけるシアノコバラミンの毒性

小山 勝志

3. ホモシステインと脳梗塞

北川 一夫（東京女子医科大学脳神経内科教授）

4. 筋萎縮性側索硬化症のビタミンB₁₂による治療

和泉 唯信

（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野教授）

2022(令和 4)年度事業報告

イ. 日本ビタミン学会

年次大会や学会誌「ビタミン」を通してビタミン・バイオフィクターの研究成果の発表、情報交換を図った。

○ 学会誌「ビタミン」年 11 回刊行等

○ 日本ビタミン学会第 74 回大会 (2022 年度)

大会委員長：高田 二郎 (福岡大学薬学部 教授)

実行委員長：松永 和久 (福岡大学薬学部 教授)

会 期：2022 年 6 月 25 日 (土) ～26 日 (日)

会 場：福岡大学薬学部

テ ー マ：『ビタミン製剤の過去・現在・未来 ―ビタミンを上手に使う―』

参加者数：約 200 名

(講演内容)

・学会賞等受賞講演 5 講演

・一般演題発表 72 題 (内 学生発表 37 演題)

・基調講演

「健康寿命の延伸に向けた健康・栄養政策の動向について」

齋藤 陽子 (厚生労働省健康局健康課栄養指導室)

・特別講演

『国民の健康増進に貢献してきたビタミン製剤』

「ヒトにおける抗酸化ビタミンの働き」

阿部 皓一 (武蔵野大学薬学部 SSCI 研究所)

「ビタミン D の臨床応用の過去と未来：

リアルワールドデータベースの活用とドラッグリポジショニングの可能性」

斎藤 一史 (中外製薬株式会社)

「CH₃-B₁₂(メコバラミン)の生理活性と臨床応用」

中西 憲幸 (一般社団法人ソーシャルユニバーシティ)

『ビタミン・バイオフィクターを上手に使う』

「化粧品業界の市場とトレンドを絡めて～化粧品の過去・現在そして未来?～」

逢澤 起代美 (株式会社 林原)

「様々な生理機能を有する含硫アミノ酸～タウリン～」

長濱 徹 (大正製薬株式会社)

「ビタミンとサステナビリティ」

乾 泰地 (DSM 株式会社)

2022(令和 4)年度事業報告

・若手シンポジウム 【ビタミン研究の進歩と展開 ―ビタミン学の未来】

『酵素と必須微量元素』

「NAD 代謝による老化制御」

中川 崇 (富山大学学術研究部)

「新奇マルチヘムセレンタンパク質が担う細菌の硫黄還元」

三原 久明 (立命館大学生命科学部)

「基質が結合した酵素の立体構造から機能を考える」

宮原 郁子 (大阪市立大学)

『脂溶性ビタミン』

「ビタミン D 受容体の転写機能を調節する新規ペプチドフォルダマーの開発」

三澤 隆史 (国立医薬品食品衛生研究所)

「ビタミン A 貯蔵と輸送のメカニズム―病態制御および生物進化の視点から―」

目崎 喜弘 (東京慈恵会医科大学臨床検査学講座)

「脂質メディエーター N-アシルエタノールアミンの生合成機構とその生理機能解析」

宇山 徹 (香川大学医学部生体分子医学講座)

『動態と薬理作用』

「トコフェロールとトコトリエノールの細胞内取り込み量の違い
～アルブミンとの親和性により得られた知見～」

中富 毅 (東北大学大学院農学研究科)

「ヒトを含む哺乳動物におけるゲラニルゲラノイン酸の生合成と肝発癌予防について」

田端 佑規 (桐生大学医療保健学部)

「EGFR 阻害剤による皮膚障害の抑制を目指した光に安定な活性化型ビタミン K 誘導体の開発」

後藤 将太郎 (福岡大学薬学部)

(4) 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応した。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問等はなかった。

(5) その他

○ 広報担当理事の活動報告

より広い情報提供を目的として、ホームページを充実した。また更新し、タイムリーな

2022(令和 4)年度事業報告

情報などをこまめに発信した。

- ・当協会及びビタミン B 研究委員会のホームページを充実した。
- ・「基幹委員会」の活動を紹介
- ・1月3日(火)産経新聞本紙・朝刊に中面掲載の片面1ページ広告に掲載した。

会員企業の交流と PR を目的に会員企業のホームページにリンクし、各種会員のメンバー紹介をした。

○ 会員増強担当理事の活動報告

会員基盤を維持、増強する活動を行った。

- ・会員勧誘先の候補企業一覧表を基に、一般法人会員の新規入会及び賛助会員の勧誘をした。
- ・研究助成及び事業委託先の基幹委員会に出席し、当協会の事業説明及び会員の勧誘を依頼した。

○ 迅速な情報共有を円滑にするため、サイボウズを全役員が利用できるよう設定し活用した。

2022(令和4)年度事業報告

理事会・社員総会の開催状況について

2022（令和4）年度 定時社員総会（通算第13回）

開催日時 2022（令和4）年6月21日（火） 14時30分～16時00分

開催場所 日本イタリア会館 306号室 WEB開催

決議事項

第1号議案 2021（令和3）年度 事業報告書及び附属明細書の承認の件

第2号議案 2021（令和3）年度 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録承認の件及び監査報告

第3号議案 理事の選任の件

第4号議案 その他

i. 環境・エネルギー問題の勉強会の件

報告事項

i. 2022（令和4）年度 事業計画書及び収支予算書報告の件

ii. 退職金規程の件

iii. 就業規則の件

iv. 給与規程の件

2022（令和4）年度 第1回理事会

開催日時 2022(令和4)年6月21日（火） 16:10～16:30

開催場所 日本イタリア会館 306号室 WEB開催

決議事項

第1号議案 2022（令和4）年度の業務執行理事選定の件

第2号議案 その他

i. 2022（令和4）年度市民公開講演会開催について

2022（令和4年） 第2回理事会

開催日時 2023（令和5）年3月7日（火） 15時00分～16時30分

開催場所 日本イタリア会館 306号室 WEB開催

決議事項

第1号議案 2023（令和5）年度事業計画案承認の件

第2号議案 2023（令和5）年度収支予算案承認の件

第3号議案 2023（令和5）年度研究助成金並びに活動事業委託費承認の件

第4号議案 2023・2024（令和5・6）年度 新役員候補者推薦の件

第5号議案 その他

i. 「名誉会長及び顧問並びに参加に関する規程」変更の件

2022(令和4)年度事業報告

報告事項

- i. 2022(令和4)年度 上期職務執行状況の報告について

2022(令和4)年度 第3回理事会

開催日時 2023(令和5)年5月16日(火) 15:00~17:00

開催場所 京都市・日本イタリア会館 「306号室」WEB開催

決議事項

- 第1号議案 2022(令和4)年度 事業報告書及び附属明細書承認の件
- 第2号議案 2022(令和4)年度 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録承認の件及び監査報告
- 第3号議案 現役員の任期満了に伴う役員選出の件
- 第4号議案 2023(令和5)年度 定時社員総会(通算第14回)の開催について

報告事項

- i. 2022(令和4)年度 下半期職務執行状況の報告について

内閣府への定期提出書類について

令和4年6月30日 事業報告等に係る提出書

令和5年3月28日 事業計画書等に係る提出書

2023（令和 5）年 3 月 31 日
公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2022（令和 4）年度 事業報告 附属明細書

2022(令和 4)年度 事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。